

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者の評価結果について（平成28年度期末）

1 取組実績の評価（1）：事業の実施状況の評価

評価項目

- (1) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
- (1-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の実施状況
- (1-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の実施状況
- (1-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の実施状況
- (1-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の実施状況

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップや防災まち歩きの実施を支援することにより、地域課題やニーズの把握につながった。 ・ホームページの運営支援やかわら版の作成支援等による地域活動協議会の広報活動を支援することにより、地域住民同士のつながりが拡充された。

2 取組実績の評価（2）：事業の実施体制等の評価

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の実施状況
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制
- (2-2) フォロワー（バックアップ）体制等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組

評価	左記の理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・プロボノ活用やホームページ作成支援について、専門スタッフによるバックアップが行われていた。 ・連絡調整のため会議を定期的に行い、区と連携が図られていた。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）に関する評価

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ等で課題を共有することで、地域内構成団体相互の関係づくりに繋がった。 ・構成団体長会議等の中で、具体的にモデルケースを提示しながら、意見を聞いて、必要性を訴えた事により理解が進んだ。 ・組織運営、会計、広報等の必要性等を重点的に訴え、きめ細かく対応できたことが効果に繋がった。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）：目標等の達成状況の評価

評価項目

- (1) アンケート調査

(2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）

(2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」の達成状況

(2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」の達成状況

(2-3) 「Ⅲ 組織運営」の達成状況

(2-4) 「Ⅳ 区独自取組」の達成状況

(3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの運営支援やかかわら版の作成支援等による地域活動協議会の広報活動を支援することにより、地域住民同士のつながりが拡充された。 ・防災まち歩きの実施支援、意見交換会やワークショップを継続的に開催することにより、地域活動協議会を構成する活動主体同士等の連携協働が促進された。

5 総合評価

上記の評価を踏まえ、総合的に評価

(1) 総合評価Ⅰ

項目	評価	左記の理由
(1) 地域課題等の把握・分析・整理	A	・組織運営、つながりの拡充、地域課題への取組みの各分野について支援を行う中で、地域が自ら変わろうとする動きが見られている。
(2) 目標（支援策）の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	A	・他の活動主体同士の連携・協働が進むような具体的な支援（まちづくりカフェ）を行い、地域に応じたきめ細かな支援を行った。
(3) 区のマネジメントに合った取組	B	・連絡調整のため会議を定例的に行い、区との連携を図り、認識共有し、各地域活動協議会に応じた支援を実施してきた。

(2) 総合評価Ⅱ

項目	評価	左記の理由
総合評価（全体）	A	・地域課題やニーズの把握及び共有、地域活動に関わりの薄かった住民の参加促進、地域住民同士のつながり拡充、地域活動協議会を構成する活動主体同士等の連携協働促進、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性の確保、区内における地域活動活性化支援が有効に実施されたことを評価する。

(評価基準)

S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

A：本市の求める水準以上の効果が得られた

B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

C：本市の求める水準の効果が得られていない